

日本SOD研究会報

発行元 日本SOD研究会 藤沢
住 所 〒154-0012
東京都世田谷区
駒沢 5-13-1-205
TEL. 03-5787-3498
<http://www.sod-jpn.org/>

リウマチの特効薬？

その安全性は？

まずは丹羽先生のインタビューの前にリウマチについておさらいをしておきたいと思います。リウ

マチというのは体のあちこちの関節に炎症が起こり、関節が腫れて痛くなる病気です。進行すると関節が変形したり、うまく機能しなくなります。現在、30歳以上の人口の1%、つまり30歳以上で100人にひとりほりウマチに悩まされていることになりました。発症するのが30歳から50歳代で、男性よりも女性のほうが3倍くらい多く発症するのが特徴です。

原因は不明と言われていますが、免疫機能に異常をきたして発症する事がわかっています。遺伝子のなんらかの異常、感染したウイルスなどの影響、この両方の組み合わせによって起こると考えられています。この免疫系が異常に活動する結果として、関節の毛細血管が増加し、血管内から関節滑膜組織にリンパ球、マクロファージなどの白血球が出てきます。このリンパ球やマクロファージが作るサイトカインと呼ばれる物質の作用により、関節内に炎症反応を引き

起こります。そして関節の内面を覆っている滑膜細胞の増殖が起こり、痛みや腫れが出て、関節液が増加し、軟骨、骨の破壊が進んでいきます。

症状は、手、足のさまざまな関節の痛みと腫れが数週間から数ヶ月の間に徐々におこり、触れると熱を帯びることもあります。関節痛は良くなったり悪くなったりを繰り返しながら慢性の経過をたどります。症状は天候に左右されることが多く、暖かく晴れた天気が続くときは軽く、天気が崩れだす前や雨の日、寒い日には痛みが強くなります。病気が進行すると、関節の骨や軟骨が破壊されて関節の変形が起こり、関節を動かすことができない範囲が狭くなります。手指が小指側に曲がる尺側偏位、足の親指が外側に曲がる外反母趾、膝などが十分に伸ばせなくなる屈曲拘縮などが見られます。全身症状としては、疲れやすくなり、脱力感を感じます。体重も減少し、

食欲も低下します。

さて、かんじんの治療方法ですが、関節リウマチの原因が不明とされているので、原因をとりわけくという根治治療の方法は今のところ見つからないのが実情です。ということとは、西洋医学の一



般的なりウマチの治療は、関節の痛みを抑える、炎症を抑えるという対処療法しかありません。その場合に使用されるのがステロイドなどに代表される消炎鎮痛剤です。ただ、当然のごとくこれは様々な

副作用を伴います。免疫力の低下による感染症（かぜ、肺炎、インフルエンザなど）、血糖が上昇することによる糖尿病、高血圧症に

よる動脈硬化、骨粗しょう症などが、健康な人よりも早く進行してしまいます。医学専門書によると、この骨粗しょう症にはビスホスホネート製剤を使用することで改善

できると明記されていますが、今回、愛飲者インタビューを読んだ

ただくと分かりますが、この製

剤自体も副作用があることが歯科医師の先生によって明らかにされています。丹羽先生も、その歯科

医師の方もおっしゃるのは、ひと

つの薬を処方すれば、その副作用を抑える薬が2種類処方され、その

2種類の薬の副作用を押さえる薬が4種類処方される、というのが現状なのです。

先のご質問に戻りますと、その

方のおっしゃる、画期的なりウマチの新薬は確かに08年の4月に承認され、治療に使われ始めてい

ます。その安全性について、丹羽先生に伺ってみました。

——先生、リウマチの画期的な新薬が出たと言う話ですが、それはどのようなものでしょうか。

副作用はステロイドどころじゃない。

世紀末的な薬だ！

「ああ、出た出た！ エンブレルと

レミケード、ヒュミラの3つ。こ

れらは恐ろしい薬ですよ。なかでもエンブレルは自宅で皮下注射できるから医者の手間が省けるから

どんどん使う。これらはものすごく効く。しかし、ものすごく恐い

薬です。そもそもリウマチ治療に特効薬なんかないんです。ところが患者さんはいいていお年寄りだ

から、これは治らないというところ、理屈では理解できないからヤブ医

者だと思ってしまうんですよ。そ

う思われると困るからステロイドを使っていたけれど、それも最近

はみんなステロイドということば

に拒絶反応し始めた。それに代わって出てきたのがリウマチマックス、メトレートなどの免疫抑制剤だ。免疫を抑制するんだから、体が無防備になるのと同じ。妊婦さんに1週間続けてこれを飲ませたらほとんどが流産してしまう。それくらいのもんです」

——そして出たのが画期的な新薬と言われている、エンブレルたちですね。

「そう。これらは、サイトカインといて、免疫系の調節、炎症反応の調節、抗腫瘍作用、細胞増殖、分化、抑制といった生体の恒常性維持に重要な役割を果たす物質で、とにかくなんでも抑える人間の結成因子があるんだ。新薬はそこを叩くんだ。ばい菌がきたらそれに向かっていつてくれる、熱や痛み、腫れにも向かっていつてくれる。いろんなものをコントロールしてくれる因子なんだ。しかし、新薬はそこを叩くから、確かに痛みや腫れは引くけれど、代わりにばい

菌に対する抵抗力も叩く。今、この薬で100人に3人、肺炎になる。他にも免疫系の病気になる可能性は高い」

——今年の秋口から新型インフルエンザが猛威をふるう可能性があるといいますが、それにも感染する率が高くなるということですね。

「もちろん。危ないぞ。いつも言っているがリウマチというのは命を取らない病気なんだ。がん、SLEや命を取る膠原病ならば危険な治療も仕方ない。しかし、リウマチは命を取らないのに、他の危険な病気になるリスクを高める薬を飲んではいけないんだ。本末転倒なんだ。効く薬であればあるほど、必ず他の部分を攻撃しているということこそ認識してほしい。そのうえ、この薬たちはえらく高額でしょ。(レミケードは1回あたり約22万円。3割の保険適用で7万円。エンブレルは1回の注射で約1万5千円。1ヶ月あたり8回と

して12万円。3割の保険適用で3万6千円。ヒュミラは1回の注射が約7万円で毎月14万円。3割の保険適用で4万2千円)医者もよくこんなのを使うものだ。私は大嫌いなんだ。とにかく、ステロ



イドどころじゃない。世紀末的な薬だ」

世紀末的な薬とまでおっしゃった丹羽先生。やはり、効くイコール劇薬ということでした。確かに、資料等で調べてみたところ、これ

らの新薬は感染症とアレルギーという副作用があると明記されていました。ただ、これまでの抗リウマチ薬のような臓器障害(血球減少、肝障害、腎障害)はほとんどなく、その点では安全といえます。という説明もどうかと。ということとはこれまでの薬にはそういった障害が多く、その点だけは少ないということ、それ以外はどうかのかと思ってしまう。

いずれにしてもリスクがあるということとは確実で、そのことは念頭に置いておかなければいけないでしょう。



◆丹羽先生診察ご希望の方は御紹介、御予約いたします。
※自由診療となります。

丹羽メディカル研究所
0120(731)175
もしくは

日本SOD研究会
03(5787)3498
まで お電話ください。

SOD愛飲者一
インタビュ

人と愛犬、両方の腫瘍が消えた！

SODに感謝の歯科医師一家

山本貴子さん（歯科医師）
アナンちゃん（ケアンテリア♀）

たったの1ヶ月で腕の
しこりと黒い隆起が
なくなった

今回お話を聞かせてくださったのは、都心で歯科医院を営まれている歯科医師の山本貴子さん。愛飲者アンケートのお葉書をいただいて、こちらから連絡させていただきました。山本さんが葉書を出されたわけは、愛犬アナンちゃんにできた腫瘍がSODの服用ですっかり良くなった驚きと喜びからでした。

さっそく病院のお休みの日に山本さんのご自宅におじゃましました。ドアを開けると、人なつこいアナンちゃんのお出迎え。まん丸のつぶらな瞳、黄金色に輝く健康的な毛並み、はつらつとした動き、どれをとってもまもなく10歳にな

るワンちゃんとは思えない元氣さ。「みなさんにそういわれるんですよ。トシに見えないって。これもSODのおかげです」

のつけからSODの話になりました。

山本さんとSODのとの出会いは、ちょうど1年前にさかのぼります。子供の頃から大きな病気をしたことなく健康には自信を持っていた彼女。それが1年前のある日、左腕内側に500円玉くらいの小さなしこりを発見したのです。痛みを伴ったそのしこりは日を追って大きくなったそうです。これはおかしいと、すぐに近所の皮膚科に行ったところ、大きな病院で検査をしたほうがいいということで、設備の整ったT病院に行き、超音波やMRI検査を徹底的にしました。その結果、

「結節性筋膜炎（注1参照）の疑いがあるので手術して切除したほうがいいと言われたんです。腕の内側の筋肉というのは細かい手先の動きをコントロールする非常に複雑な仕組みになっているんです。

歯科医という仕事柄、手先が使えなくなるのは困りますよね。ですから手術をすることにためらって

いたんです。そんなときに丹羽メディカルさんからSODの資料が送られてきて、それを拝見したんです。読めば読むほど、ひよっとしたらこれはいいんじゃないか、

と思ったんです。活性酸素を除去すれば免疫機能が高まるという理論も納得できたのですぐに飲み始めました」

SODを1日に4袋ずつ飲み始めて1ヵ月。

「しこりがなくなりました。ほんとうにきれいに。すごいですよね。これは本当にすばらしいものだと言確信しました」

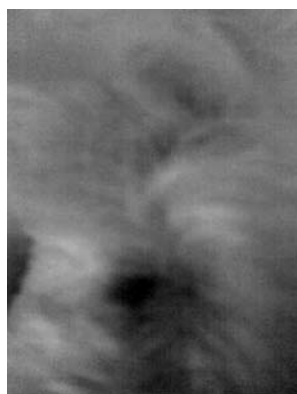
もう何年も風邪ひとつひいたことがなかった健康体の彼女を突然襲った病気は、今思い返すと、そ

の頃に抱えていた仕事上のストレスだったとか。歯医者というのは、对患者さんと向き合い、細かい作業が多く、目にも肩にもくるストレスが溜まるお仕事。

「そんなことがあったので、アナンに黒い腫瘍をみつけたときは、迷わずSODでした」

というアナンちゃんは、実は5歳のときわき腹に悪性腫瘍を患い、大きな手術をした経緯がありました。当時の診断は軟部組織肉腫というがんでした。

「5歳で腫瘍ということは、この子はがん体質を持っていると思います。以来、ちよつとしたしこりにも気をつけていたんです。そんななか1ヶ月前、右前足に黒い色の隆起をみつけたんです。きたな、と思いました。すぐに獣医さんに診てもらったんですが、切除しなけ



アナンちゃんに
みつかった腫瘍

れば分からないと。もう、その日から1日に2袋のSODを飲ませ始めました。そしたらたったの2週間で黒い隆起がみるみる小さく薄くなっていったんです。これは効果がはっきり出ていると思います。そして1ヶ月で腫瘍はまったく消失していました」

見せてもらったアナンちゃんの右前足は、腫瘍どころか痕跡すらない、きれいな肌。どこに腫瘍があったのかわかりませんでした。ワンちゃんは効きが早いといいますが、ここまで早いとは驚きだったそうです。

「何度も言いますが、ほんとにSODはすごいです。うちの患者さんにも」



んにも、なにかいいものないかしら？」と聞かれるとSODを勧めていますよ。実際、腫瘍が消えたとおっしゃる方もいるんです」

骨粗鬆症の薬の副作用 歯医者さんが警鐘する その実態

実は、SOD愛飲者に歯科医師の方がすごく多いという事実があります。そのことを山本さんに話したところ、

「分かります。普通の内科の医師はどうしてもエビデンスから離れられない。特に働き盛りのお医者さんは。でも、医者もだんだん年を取ってくると、化学薬品の副作用

の怖さが分かってくると思えますよ。その点、歯科医師は基本が外科医なので薬だけに頼らないし、薬の副作用に敏感なんですよ。私は、うちの患者さんに

も、薬なんていうものは毒になるからやたらと飲むものじゃないって言っているんです。歯の腫れくらいで抗生剤飲んでいたら、抗生剤に対する耐性ができてしまつて、いざというときに効かなくなるって。せめて歯だけは抗生物質を飲まないでいいように、普段から歯は良く磨いてねって言うんです。私はあまりお薬を出すの好きじゃないの。薬というのは本当に怖い。ひとつの疾患に薬をひとつ処方すると、その副作用を緩和するため薬が何個も処方される。薬が倍数で増えていく。薬は一回飲んだら大変なことになるんですよって言うんです。そういう意味でもSODは副作用がまったくないから、患者さんにも勧められるんです。これはいくら飲んでも大丈夫。好きなきときに飲めばいい」

薬の副作用の怖さは、これまでも何度このコーナーで取り上げてきました。丹羽先生を始め、最近では統合医療をされている先生方も、効く薬には必ず副作用がある、ということを力説しています。

今回も、歯科医師として医療にたずさわる先生から薬の怖さ、副作用の怖さを話していただきました。「糖尿でも、高脂血症でも、みなさん本当にたくさんの薬を飲んでいらっしゃるんです。そうすると、歯の治療に差しさわりのあることもあるんです。例えば骨粗しょう症の薬。ビスホスホネートというんですが、それを飲んでる人は抜歯したあと顎骨壊死（注2）になる症例があるんです。つまり、その薬を飲まれていると歯が抜けなくなることもあるんです。お年を召されると多くの方が骨粗しょう症になり、内科のお医者さんはビスホスホネートなどの薬を処方されるんですね。こんなの飲み始めたなら、もう歯は抜けない。そのことを処方している内科のお医者さんが知らないんです。本当について最近になってようやく、これを飲むにあたって抜く歯があるかどうか歯医者さんで聞いてきなさいって言うようになった。それまでは、うちの患者さんも、内科の先生に、骨にいい薬を処方してい



山本さんはアナンちゃんに普通のSODを飲ませていましたが、獣医さんが処方する動物用のSODがあります。ご希望の方はぜひお近くの獣医さんにご相談ください。獣医さんでSODの情報をご存じなければこちらから獣医さんに資料等を送らせていただきます。

下記までご連絡ください。
0120 - 989 - 693

SOD様作用食品 体験者の声をお聞かせ下さい。

難病で苦しむ方たちが、少しでも早く良い治療法に行き当たるように、本誌では愛飲者の声を募集しています。お手数ですが、

〒154-0012 東京都 世田谷区
駒沢 5-13-1-205

日本SOD研究会 藤沢宛

TEL 03 - 5787 - 3498

までご一報ください。

実は山本さんのおうちは、お父様もお兄様もお医者さんです。どつぷり西洋医学につかっていらっしやったのかと思いきや、
「医者だからこそ、父も副作用が恐ろしいことを知っていたんでしょね。家では薬はほとんど飲んだ記憶がないんです。私の娘が腹痛になったときも、父にどうすればいいか聞いたら、大根おろしでも食べさせておけ、風邪で高熱を出したときも、ねぎ味噌でも飲んでおけですから（笑）」
そんなお父様は4年前に肝臓がんで亡くなられたとか。

「父が生きているときにSODと出会えていればよかったのにとおもいます。本当に、父に飲ませたかつ

たです」
しみじみとおっしゃる山本さん。だからこそなおさら、アナンちゃんとご自身は一生、SODを飲み続けるそうです。

山本さま、お忙しいなかおじゃましました。そして、医師としての立場からの具体的な副作用のお話など、本当にためになりました。ありがとうございます。

※注1「結節性筋膜炎」

圧痛ないし自発痛を伴う皮下の線維芽細胞の増殖、血管増殖、多核巨細胞の浸潤による皮下結節。治療は手術が主体となります。

※注2「顎骨壊死」

歯を抜いた後、骨の再生ができなくなり、壊死してしまう症状。

るのだから顎の骨が壊死してしまふなんてはずがない、と言われたつて言っていましたから。そんな状態だったんです。とにかく内科の先生は予防のためにも薬をぼんぼん出す。それがためにいろんな副作用が出てきているわけですから、もう、予防で薬を出すのはいかなものでしょうか。副作用のことも考え合わせて出していただけだからと思います。50歳以上の方で薬を常用していない人のほうがめずらしいでしょ？ ちよつと不整脈があるといつてはバイアスピリン。コレステロールが高いといつては薬、高脂血症、糖尿病、高血圧にもすべて薬」

70歳代のご両親がSODよりお医者さんが出てくれる薬のほうが安いからといってSODを飲んでくれないという話をよく聞きます。とにかくお医者さんがいいというからいいんだと信じている方が後を絶たないのが現実です。しかし、山本さんも、
「SODが高いといつても、月に1万円以内で健康が買えるんですから。（摂取量の違いにより、月にかかる金額が変わります。この場合、健康維持のための摂取量として話しています）1日にタバコ1箱よりも安いんですよ。タバコや薬を飲んで他の病気を併発させて、手術や入院なんていつていたら、逆に高くついてしまいますよね」

SOD様作用食品とは・ 丹羽博士の開発

SODとは、スーパーオキシド・デイスムターゼの頭文字をとったもので「活性酸素」を取り除く「酵素」のことです。

最近、健康の力を握る物質として「活性酸素」と「SOD」の働きと役割がクローズアップされてきました。そして、活性酸素が体内に増加すると、がんや成人病など、さまざまな疾病を引き起こすことが明らかになってきました。

体内に活性酸素が増えても、本来、人間や動物には余分な活性酸素を取り除くSODという酵素が



存在していて、病気を防ぎ、身体の健康を守ってくれます。ところが、現代社会の弊害（公害、薬害、食品添加物の害）などが、活性酸素を暴走させていて、体内のSODだけでは追いつかなくなっています。

しかし、残念なことにSODという酵素は分子量が大きいため、内服しても胃で破壊され、腸から吸収されませんでした。それを、内服できるように研究されたのが丹羽SOD様作用食品です。

開発した丹羽鞠負（耕三）医学

博士は、京都大学医学部を卒業し、医学博士として数々の研究が注目を集めていたときに、ご子息を白血病で亡くされ、それをキッカケにSODの研究を始めました。副作用がまったくないがん治療薬がテーマでした。開発には実に二十年もの歳月が必要でした。

「活性酸素をはじめとする免疫学の研究を通して私が知った、自然の摂理」は、私に大自然のメカニズムの精微さと人間の自己治癒力の偉大さを教えてくれました。病氣は自分が治すもの。私は、この理想を患者さんの誰もが実現できるように医師の立場から最大限の努力を続けています」

先生は今も、土佐清水病院院長として、毎日、医療の現場でがん、アトピー、膠原病などの難病に苦しむ患者さん達の治療にあたっています。また、SODなどを始めとする論文は海外でも高い評価を得、日本のみならず海外の学会で講演をしたり、大学病院で特別講演をしたりと、多忙な日々を送っています。

幸いなことに最近、西洋医療と東洋医療などを統合した医療へと世の中の流れが向かっています。代替医療に対する関心や認識も高まり、丹羽博士が40年も前から言っていた、本当の意味での人を診る診療の時代です。

この会報は、そんな丹羽博士の志を受け、誰もが自分の力で健康でいられるように、難病で苦しむ方が少しでもなくなるようにとの願いを込めたものです。

丹羽療法を知る一冊

◆ブックガイド◆

「がん治療 究極の選択」

講談社

「丹羽SOD様作用食品摂取者の体験報告」日本SOD研究会

「丹羽博士の正しいアトピーの知識」

廣済堂

「天然SOD製剤がガン治療に革命を起こす」

廣済堂

「白血病の息子が教えてくれた医者の心」

草思社

「安心の医療・本当の健康」

みき書房

「クスリで病氣は治らない」

みき書房

「医は仁術なり」

至知出版

「丹羽療法全国のアトピー患者が信頼するこれだけの理由」

リヨン社

「SOD様作用食品の効果」

小冊子

